

教科・領域【 国 語 】 科目【 現 代 文 B 】

学科・コース	全 学 科	学 年	第 2 学年	単位数	2 単位
--------	-------	-----	--------	-----	------

1 学習到達目標

近代以降の様々な文章に親しみ理解する中で、適切に表現する能力を身に付け、ものの見方、感じ方、考え方を深め、読書に親しみながら国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を養う。

2 使用する主な教材等

- (1) 使用教科書、副教材等  
 ・「標準 現代文 B」(第一学習社) ・「新訂 文字力問題」(教育研究会)  
 ・電子辞書もしくは「明鏡国語辞典」(大修館書店)
- (2) 授業で配布するもの 学習プリント

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学習の内容 (ねらい) 及び評価の観点	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考查範囲 等
一 学 期	1 自己を見つめる 『私』という『自分』 「耳を澄ませば世界は 広がる」	4 5	・随想を読む楽しさを味わう。 ・自分のこれまでの体験を見つめ直す。 ・日常生活の中で自明とされていることを 問い直す。	かわなべ 青の俳句コンクール	1 学期 中間 考査
	2 小説を読む (一) 「調律師のるみ子さん」 「デューク」	6	・小説のさまざまな特色を把握する。 ・作品の構成をとらえ、作品の主題を考 える。		
	3 新しい発見 「新しい地球観」 「イリュージョンなし に世界は見えない」	7	・作者の考えに対し、自分の意見を持つ。 ・発想のおもしろさを味わい、新しい視 点に立つことの意味をとらえる。 ・文章の構成、論理の展開のしかたを理 解する。		
期	《課題・提出物等》		1 ノート・授業の中で使用するプリント	2 授業中に作成した作文等	
			3 休日課題	4 春休みの課題	
	《1 学期の学習状況の評価方法》				
	1 中間考査と期末考査の成績、プリントや授業中に作成した作文等の内容、ノートなどの取 り組みの内容や、学習活動に取り組む姿勢、態度を総合して 100 点満点で評価します。				
	2 評価の内訳は、中間考査と期末考査の成績 70 %、プリントや授業中作成した作文等の内容、 ノートなどの取り組みの内容や、学習活動に取り組む姿勢・態度が 30 %です。				
二 学 期	4 詩を味わう 「そこにひとつの席が」 「この世」 「永訣の朝」	9 10	・作品の比喩の表現力を読み味わう。 ・描かれた情景をとらえ、詩人の人生に ついて考える。 ・鮮烈な詩的イメージを感得する。 ・平易な言葉の背後にある深い思想性を 感じとる。 ・関連した文章を読み、より深く詩を理 解する。	各種作文コンクール	2 学期 中間 考査
	5 言葉と生活 「情けは人の……」 『マジ?』	11	・本文の論旨を、鍵となる概念の把握 とともに理解する。 ・自身の普段の言語活動を振り返り、 考える。		
	6 小説を読む 「相棒」 「ナイン」	12	・作品の構成、登場人物の心理、人物像 を的確にとらえる。 ・登場人物についてさまざまな視点か ら批評する。		

二 学 期	《課題・提出物等》 1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題 4 夏休みの課題			
	《2学期の学習状況の評価方法》 1 中間考査と期末考査の成績，プリントや授業中に作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度を総合して100点満点で評価します。 2 評価の内訳は，中間考査と期末考査の成績70%，プリントや授業中に作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度が30%です。			
三 学 期	7 科学と情報 「個人研究と科学」 「僕らの時代のメディア・リテラシー」	1	・論理的な文章を読み，構成や論理の展開の仕方をとらえる。 ・科学と人間の関係について思考を深める。	学年末考査
	8 小説を読む（三） 「鼻」 「こころ」	2	・登場人物の人物像・心情の推移を把握し，さまざまな人間の存在を理解させる。 ・文章の特色をとらえ，表現を読み味わう。	
	9 実用の文章 「注連縄一つつましく 貧しく清楚な形」 「東京タワー―揺れる 天空で決死の塗装」 「ノーベル賞vs. イグ ・ノーベル賞」	3	・それぞれの文章に書かれた内容を考えながら，簡潔に要約する。 ・実用的な文章を読み，自身の生活との関係について考える。	
期	《課題・提出物等》 1 ノート・授業の中で使用するプリント 2 授業中に作成した作文等 3 休日課題 4 冬休みの課題			
	《3学期の学習状況の評価方法》 1 学年末考査の成績，プリントや授業中に作成した作文等の内容，学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度を総合して100点満点で評価します。 2 評価の内訳は，期末考査の成績70%，プリントや授業中に作成した作文等の内容・学習活動への取り組みの内容や姿勢，態度が30%です。			
《年間の学習状況の評価方法》 1学期の成績，2学期の成績及び3学期の成績を総合し，年間の学習成績とします。				

#### 4 評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
国語で理解し表現する力を高めようとするとともに，国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて適切に話したり聞き取ったりして，自分の考えをまとめている。	必要な情報を用い，相手や目的，課題を適切にとらえ表現するとともに，自分の考えをまとめている。	近代以降の文章を読み取ったり，様々な文章や文学作品に触れる中で，自分の考えを形成している。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解し，基本的な知識を身に付けている。